

山都町 令和6年度 オンライン診療による「医療MaaS事業推進業務」 キックオフ会議資料

2024年8月9日

MONET Technologies株式会社



A blue mobile clinic van is parked on a paved road. The van has white and light blue abstract graphics on its side, including a large circle and a smaller circle. Text on the side of the van includes "INNA Health" and "Mobility". In the background, there is a large, rugged mountain with significant snow cover under a clear blue sky. The foreground shows some dry grass and a low concrete barrier.

2019年12月スタート

長野県伊那市
モバイルクリニック事業

医療MaaSの位置づけ、導入実績

2. 業務遂行能力：企画提案者の事業内容、他団体での類似業務の実績は業務遂行に適しているか
2. 業務遂行能力：プロジェクトリーダーの知識、経験、実績はあるか

『医療』と『モビリティ』の掛け合わせで、
地域医療へ新たな選択肢を構築し
医療資源の有効活用と、
高齢者等の医療アクセス向上の両立を目指す



医師・患者の状況に応じ、
外来/在宅医療に加わる次の一手を加え
選択肢の増加、医療資源のリバランスを図る

【実現する手段】

オンライ
ン診療

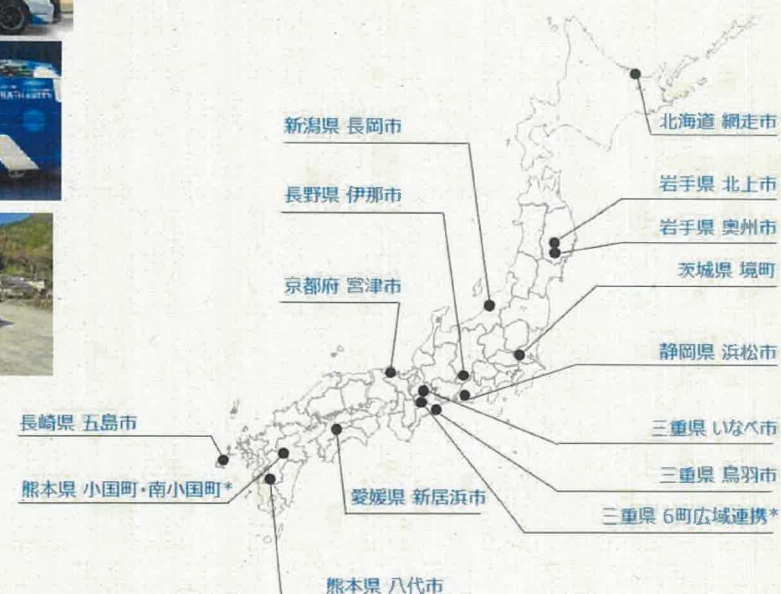
巡回診療

巡回検診

※オンライン診療をやることが目的ではない。



全国15都市で導入実施



Confidential

三重県6町広域連携・小国町/南小国町は1都市としてカウント⁴

1. 医療MaaS（移動型診療サービス）概要

MONET

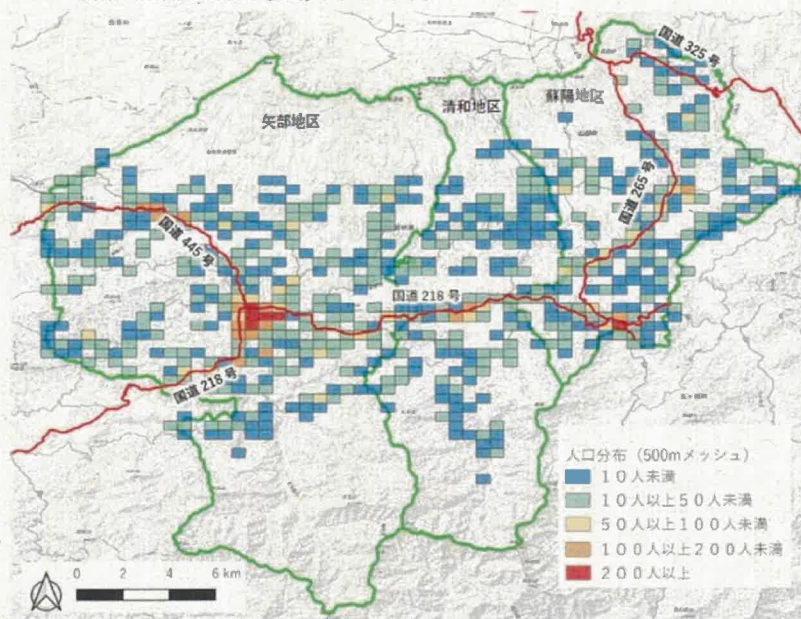
患者のもとへ医療モビリティが出向き
医師は病院にしながら遠隔診療を実施



1. 山都町 医療に関する課題・背景

MONET

- 山都町の人口は、地域の幹線道路である国道218号、265号及び445号沿線に多く分布し、支線の沿線にもまばらに分布しています。



出典：平成27年国勢調査、国土数値情報、地理院地図（背景）

▲山都町の人口分布

- ◆ 面積544.7 km²と熊本県内3位の広大な面
- ◆ 高齢化率：51.5%(県内1位)
- ◆ 山都町内全体に人口が分布
- ◆ 7民間医療機関が偏在
- ◆ 医師や医療スタッフの高齢化や人材不足

1. 山都町医療MaaS事業 概要

MONET

事業によって解決を図る課題

- ✓ 医師・看護師・医療専門職の確保が年々困難になる状況での安定した医療提供体制の確保
- ✓ へき地や無医地区を含めた町全体の健康を支える医療体制の充実

推進する事業

- ✓ 衛星通信などのネットワークを利用したオンライン医療機器を搭載したモバイルクリニック
- ✓ 遠隔服薬指導及び医薬品配送 又 オンライン予防診療を含めたヘルスケア事業への応用など
多目的な車両の有効活用の検討を行う実証運行
- ✓ 県・町・医療機関・薬局など関係団体と知見を共有するための継続可能な協議会

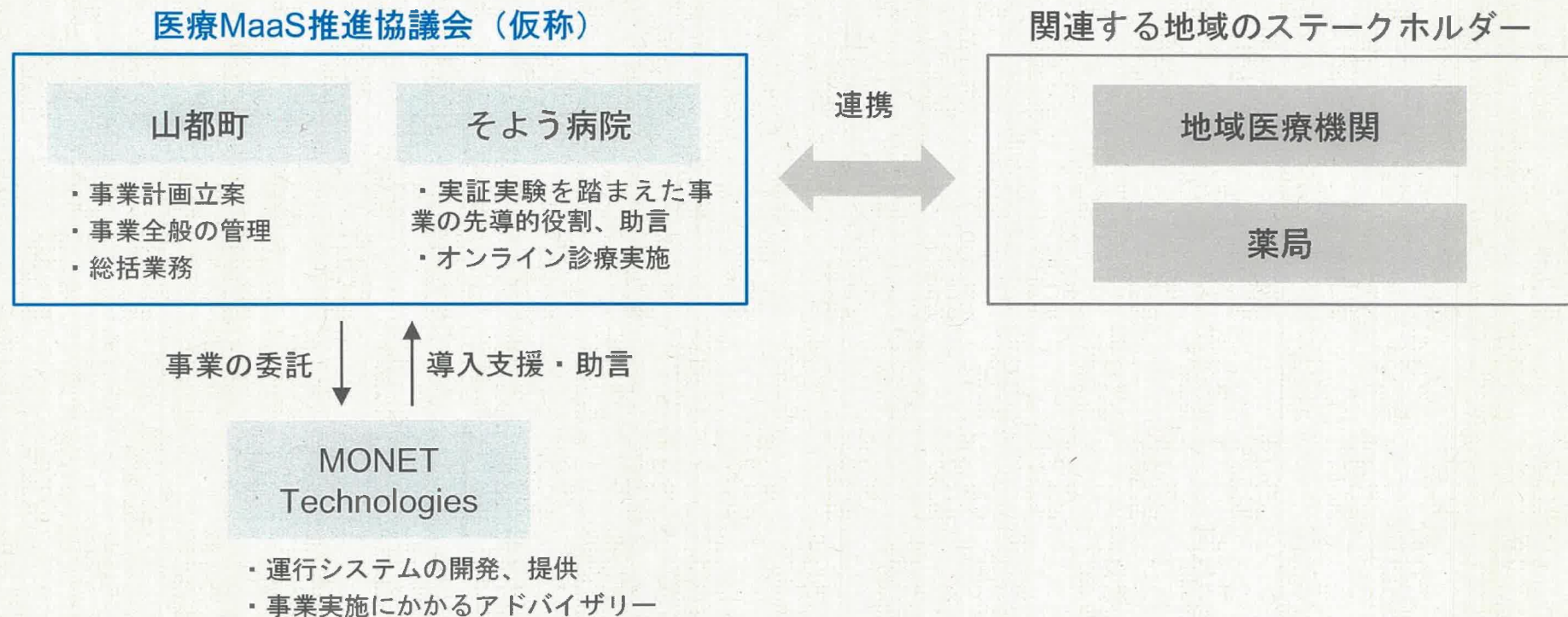
実現する地域医療 山都町モデル

- ✓ そよう病院や町内医療機関の連携によるモバイルクリニックの継続的な運営
- ✓ 医療機関と薬局が連携したオンライン服薬指導や薬の自宅配送を目指す
- ✓ 健康相談や健康教育、移動救護室などの「動く保健室」としての医療以外への車両活用

2. 山都町モバイルクリニック推進事業 推進体制

MONET

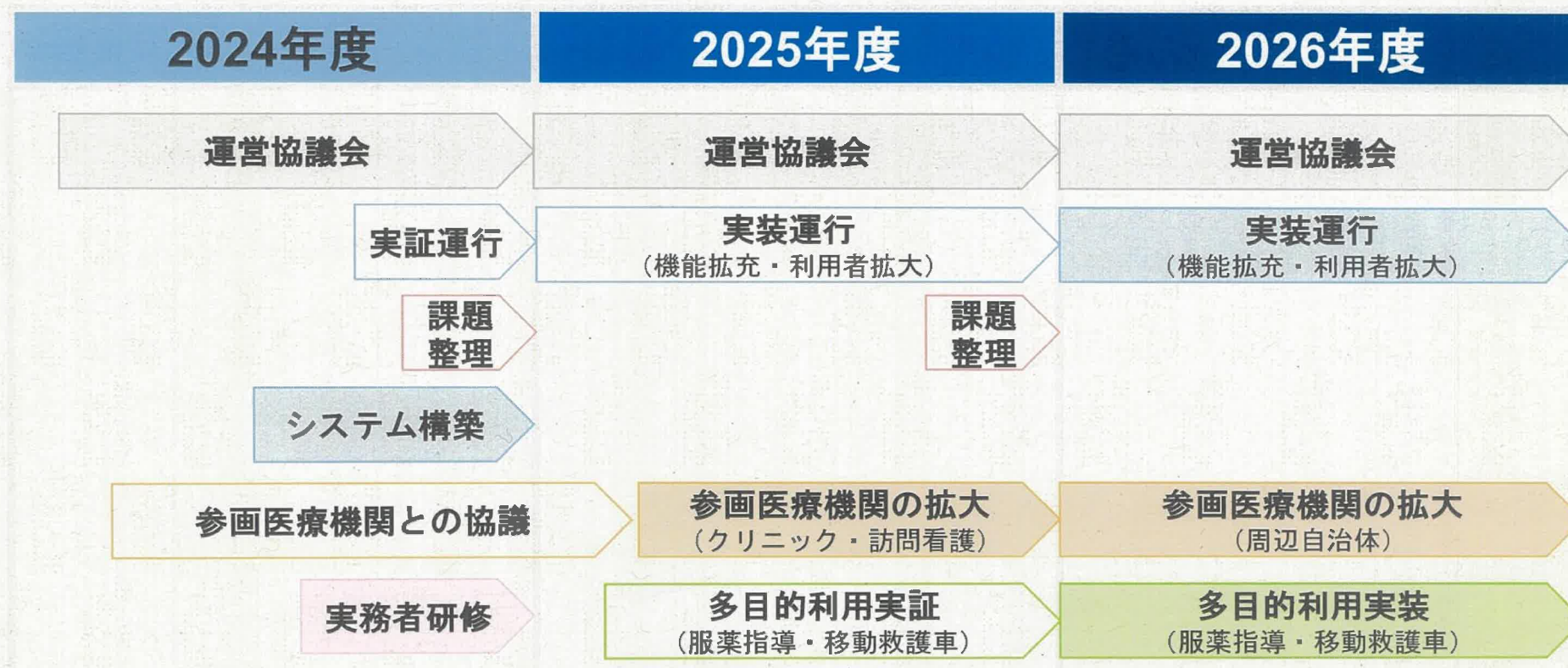
- ・ そよう病院を中心に実証実験及びオンライン診療を実施
- ・ 協議会を通じて他地域の知見も生かしながら医療MaaSを推進



3. スケジュール

MONET

持続可能な移動型診療サービスに向けて、伴走しながら共創。
2024年度に立ち上げを行い、そこで出た課題をもとに独創性の高い成果を創出していく。



4. 車両関連：概要

MONET

ハイエース車両をベースに、弊社で独自架装を12月までに納車



3段ステップ

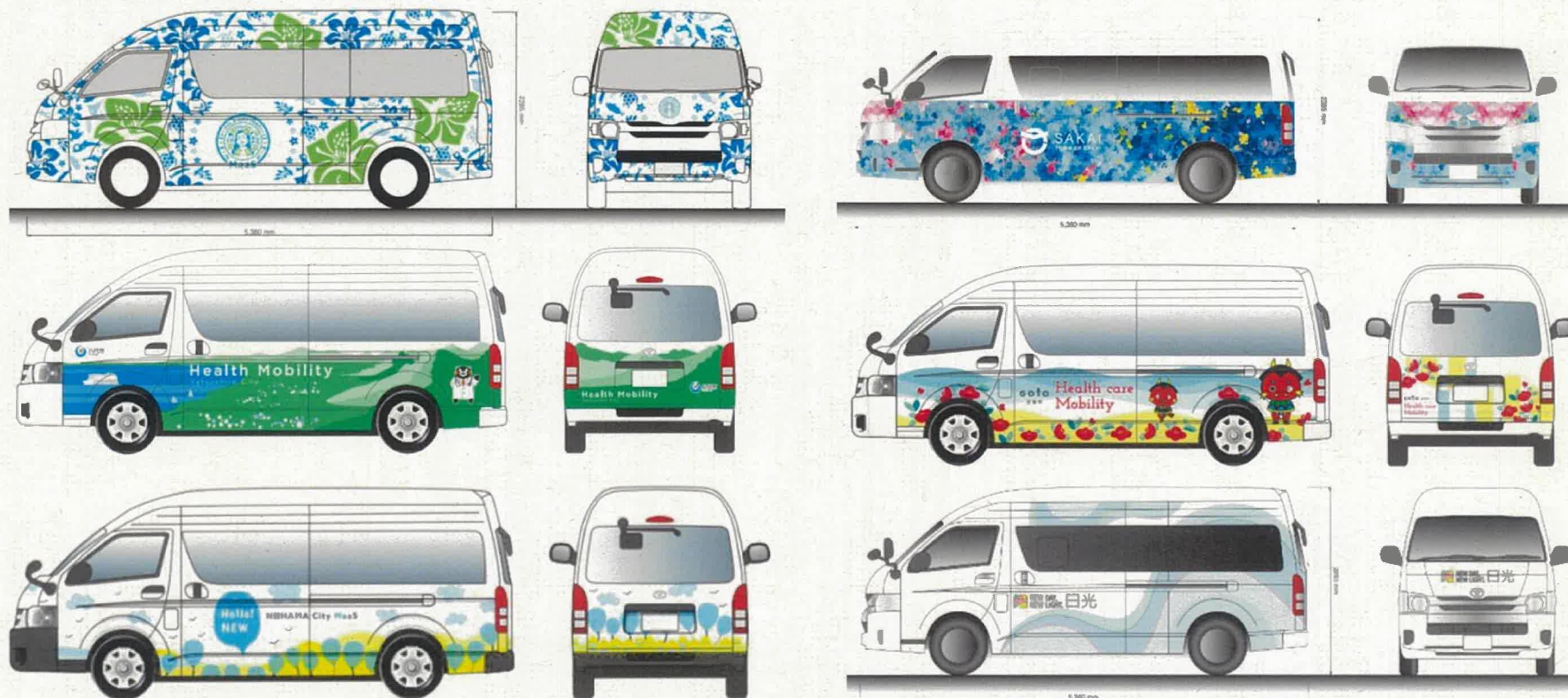
ベース車両	ハイエースワゴン グランドキャビン 10人乗り（4ドア Sロング） 普通乗用自動車（3ナンバー）
メーカー オプション	LEDヘッドランプ パノラミックビューモニター デジタルインナーミラー パワースライドドア 寒冷地仕様
販売店 オプション	エントリーナビ ETC2.0 前後ドライブレコーダー フロアマット（前席） サイドバイザー ※スタッドレスタイヤ、アルミホイール 4本セット
備考	多目的に車両レイアウト変更が可能 ベッドオプション 手すり、3段ステップ

4. 車両関連：外装

MONET

山都町様と協議の上、耐候性の高い素材を使用した
オリジナルの外装にラッピング可能

以下は他市でのラッピング事例



4. 車両関連：車載 医療機器

MONET

医療機器に関しては、運営協議会のなかで
医師・医療機関と協議の上、調達予定

※以下記載機器は他市実績のあるものを例示

血圧計



体温計



血中酸素濃度測定器
(パルスオキシメータ
ー)



体重計



分娩監視装置
(胎児心拍計)



遠隔聴診器



モバイルエコー



心電図モニター



血糖値測定器
(血液検査)



折りたたみ式採血台



4. 車両関連：車内レイアウト

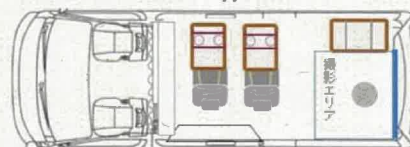
MONET

ベッドとして利用できるベンチシートを搭載し
患者と看護師が受診しやすい車室内を構築

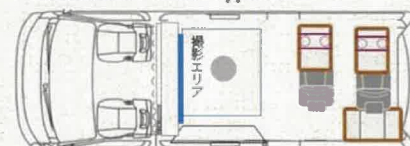
医療仕様以外でも
多様なレイアウトが可能



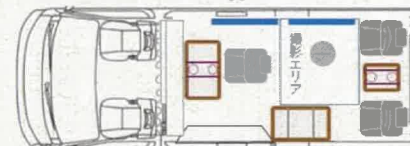
● 基本窓口+マイナType.A



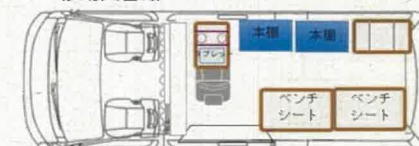
● 基本窓口+マイナType.B



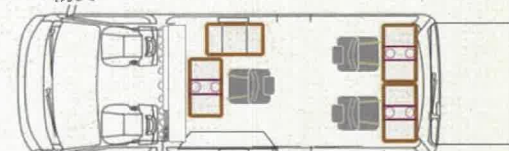
● 基本窓口+マイナType.C



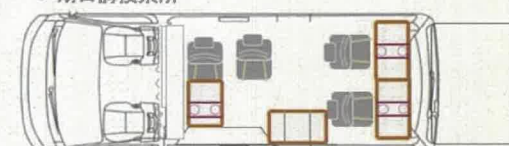
● 移動図書館



● 防災



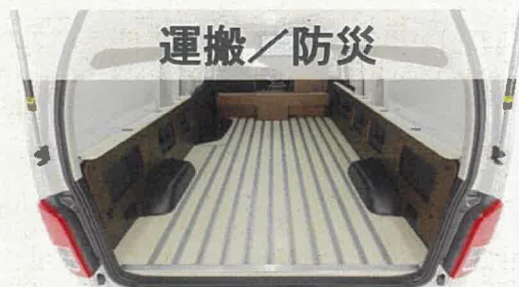
● 期日前投票所



4. 車両関連：車内レイアウト

MONET

机や椅子のレイアウトを自在に変更することが可能で
サービスに適した多目的な利用を実現



運搬／防災



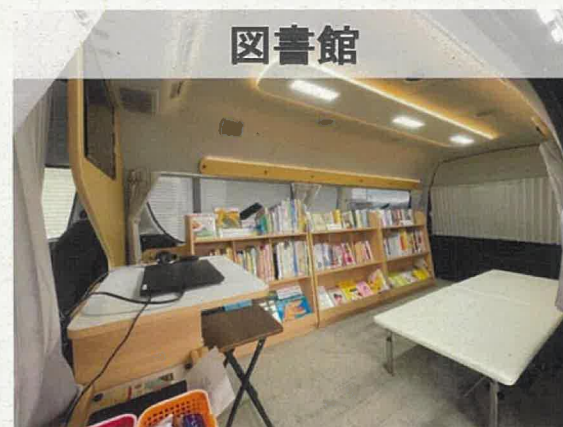
行政窓口



小売り



バス



図書館



カフェ／会議



観光

4. 車両関連：オンライン診療システム

MONET

協議会のなかで運用を決めていき
病院側、車両側に必要な端末を整備

病院側

遠隔診療用端末



緊急連絡用スマホ



配車予約用端末



車両側

遠隔診療用端末



配車予約確認用端末



電波対策としては衛星通信を用意することとする

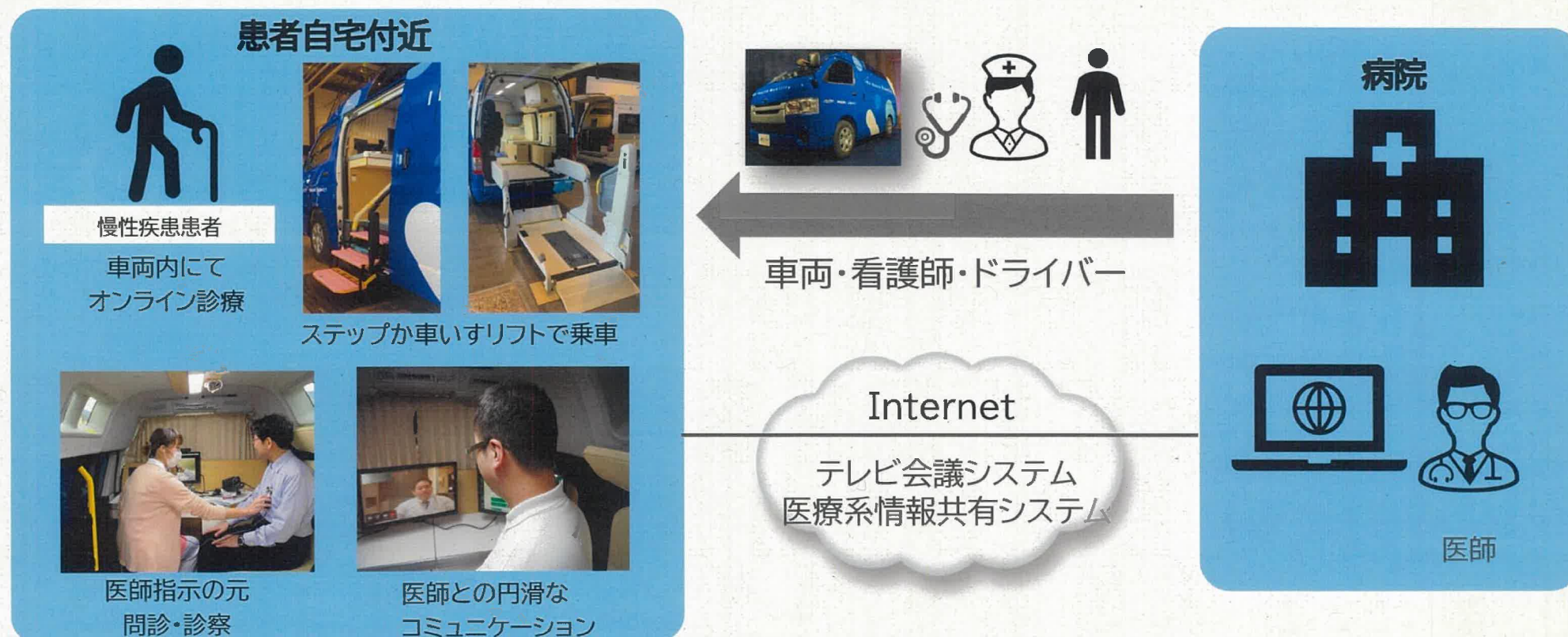


伊那市モデル

MONET

MONET TECHNOLOGIES INC.

医療モビリティが患者宅付近へ行くモデル



4. 車両関連：オンライン診療システム

MONET

オンライン診療ガイドラインに準拠し、適切な運用を実施

オンライン診療当日の運用フローイメージ



①診療車が医療スタッフをお迎え



②乗車して患者宅へ



③患者が車内へ乗車



④保険証等により患者確認、対面問診

⑤担当医をビデオ会議システムから呼び出す。



⑥患者情報・バイタル・問診結果を確認

⑦ビデオ会議システムで診察



⑦-1 医師の指示の元、診察サポート

⑧患者、医療スタッフへ診察結果を説明
→病院・医院の医療記録に記載する。



⑨医師から看護師へ処置などを指示



⑩次回診療の予約・診療費支払い等の説明

導入事例① 熊本県八代市 医療MaaS

MONET

MONET TECHNOLOGIES INC.

豪雨被災地に集合型オンライン診療を提供



八代市 (熊本県)
人口 12.1万人 面積 681.36km²

実施時期 2022年12月28日

取組 医療MaaS

財源 デジ田

車両 MTV

特徴 集合型オンライン診療モデル

事業内容 2020年7月に豪雨災害で医療機関が被災し無医地区となった坂本町に、公民館等にMONETマルチタスク車両で巡回してオンライン医療を届ける仕組みをスタート。患者の移動負担軽減や往診回数の縮減による医師の負担の軽減を考慮した医療を提供。



オンライン診療・服薬指導

坂本支所周辺への医療提供体制確立

● オンライン診療+オンライン服薬指導 ● オンライン服薬指導



2022/12/28

オンライン診療

荒瀬公民館 1名
下深水公民館 2名



2023/1/18

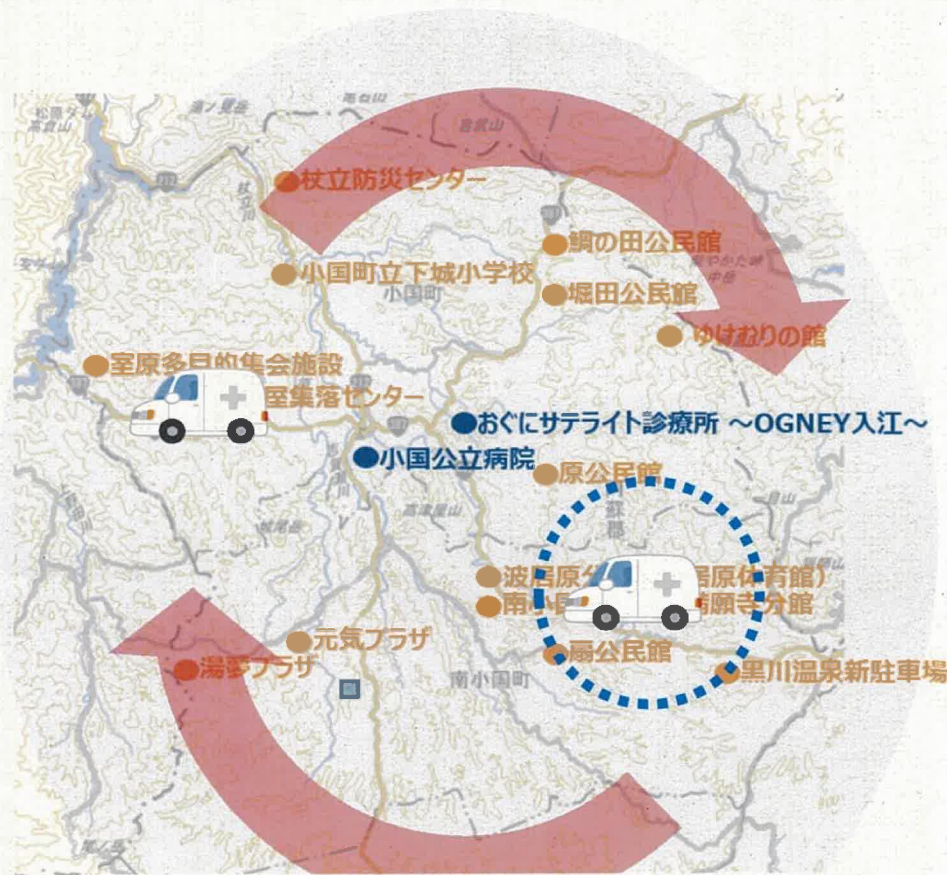
服薬指導/調剤配送

早水公民館 4名
大平公民館 7名

小国公立病院（小国町/南小国町）

医療MaaS

2024年2月6日～



医療MaaS車両を公民館等に駐車
巡回集合型オンライン診療

月曜～金曜：週3回運行
1日3名（予約制）



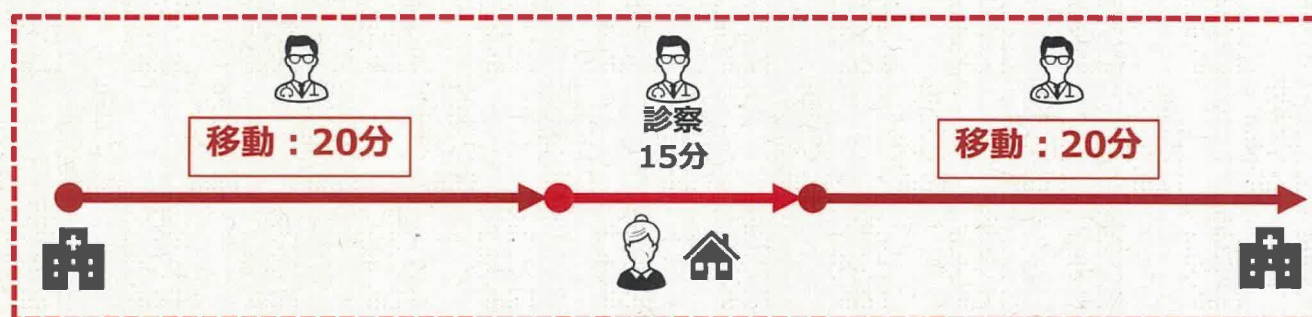
2024年2月6日医療専用車両運行開始

Copyright MONET Technologies Inc.

医療MaaS 導入効果

医療MaaSの導入により、診療業務の効率化を実現

【Before】 訪問診療



医師の
拘束時間

57分

診察
患者数

1人

【After】 モバイルクリニック



15分

5人